

理事会議事録

横浜スキー協会													横ス協R1総018号							
会議名称	令和元年度 第9回			実施日時	令和2年 6月17日 水曜日 20:00~21:30															
会議会場	Zoomオンライン会議			記録係	小沼副理事長				印		理事長			印						
出席者	会長	副会長	理事長	副理事長			理事						監事		凡 例					
	河邊	鈴木	坂田	小沼裕			西田	森山	五月女	小沼み	飯塚	島村		東島	小川	出席	遅参	早退	遅早退	欠席
	○	○	○	○			△	×	○	○	×	△		○	○	○	△	▽	◇	×

<決定事項>

- ・東洋英和スキークラブの脱退、チームシューパスの新規設立を承認する。

<宿題事項>

- ・臨時理事会を近く開催できるよう調整する（対応者：理事長）
- ・管理会計と競技部は、昨今の状況を鑑みた費用削減を検討する（期限：臨時理事会まで 対応者：理事長・競技部長）
- ・教育部は、黒字幅の増額を検討する（期限：臨時理事会まで 対応者：教育部長）

1. 河邊会長挨拶

6月になり、来月には評議員会が予定されている。
 役選委員会も先日無事に第1回を開催でき、評議員会に向けて新役員の選出を依頼したところ。
 皆さんには、任期の最後まで気を引き締めて頑張ってください。

2. 本日の議題（坂田理事長）

2. 1 総務部

2. 1. 1 審議事項

- ・東洋英和スキークラブから脱退申請。（電子決裁を頂き、6/14 SAK提出済み）→承認
- ・チームシューパスからクラブ設立申請。（電子決裁を頂き、6/14SAK提出済み）→承認

2. 1. 2 報告事項

2. 1. 2. 1 登録状況報告

- ・20-21シーズンの競技者事前登録が開始中。6月末までのSAJ承認（シクミネット上）が必要となっているので順次処理をすすめる。
- ・昨年度クラブ設立申請承認頂いていた「オセアンスキー・スノーボードクラブ」は、県連事務局閉局により6月上旬に受理頂いた状態。
 県連事務局細井様と協議し、20-21シーズン（今シーズン）でのクラブ新規設立としてすすめる。
- ・上記オセアンから競技者事前登録者がいらっしゃるため、県連においてシクミネットにはクラブ追加済み。団体設立に関して登録料の払込は順次フォローする。

2. 2 競技部

2. 2. 1 審議事項

2. 2. 1. 1 次年度予算案・行事予定案について

- ・ジュニア基礎：諸事情あり、パークホテル（今年度利用）とウルル（ポールトレで利用）の比較で予算を作成した。ウルルは、子どもの料金が安いので、全体として支出額に余裕がある。
 【意見】 宿舎については競技部内で検討すること。
 【意見】 レンタルスキーについて、費用面もあるが、子どもたちに良い道具を提供してあげることも重要
- ・スノーヴァ：日程は、9/12、10/3、11/14を予定。
 【意見】 11/14は、SAK指導員研修会と同日程のため避けた方がいい。一次週に変更する方向で調整する。
- ・市民大会：会場は八海山麓で決定。1/15~17か、1/29~31かを検討中。
 【意見】 日程は、評議員会までに競技部で検討すること。
- ・シティカップ：SAKの予定が出ていないので、確定日程ではないが、会場都合で3/20~21とした。
 【質問】 昨年度の反省で、役員数が不足したということがあったが。→現地でプラス2名依頼し、セッターなどを含めて計4名を依頼することとなっている。
- ・市町村対抗：若干会費が上がっている。その他は例年通りの内容で計上。
- ・ポールトレーニング：説明者不在。
 【意見】 貝森さんの指摘・要望を実現できるよう、調整してほしい。

2. 2. 2 報告事項

なし

2. 3 教育部

2. 3. 1 審議事項

2. 3. 1. 1 次年度予算案・行事予定案について

- ・市民スキー教室：参加者100名/役員16名として計画。ポール体験班を1,500円/半日から無料とした。
 【質問】 前回決算の黒字額は？→約17万円。
- ・サポートプログラム：準指検定会が、今年度の延期分と次年度分の2回が予定されているため、検定前日キャンプと検定会サポートを1月にも開催することとした。
- ・育成プログラム：今年度とほぼ同様の内容で計画。指導法研修会を会議室からオンラインに変更。
- ・ファミリースキー教室：日程・会場について、3日間のタングラムから、2日間の車山に変更。

2. 3. 2 報告事項

なし

2. 4 タスクフォース関連

2. 4. 1 審議事項
なし

2. 4. 2 報告事項
なし

2. 5 その他

2. 5. 1 予算案全体をみて（会長より）

- ・協会全体で458,412円の赤字となっている。コロナ禍による状況変化などを鑑みて、費用削減できる
ところを、管理会計と競技部で検討してほしい。
あわせて、教育部についても、黒字幅を増やすことができるようであれば協力してほしい。

2. 5. 2 予算案の資料に関して（監事より）

- ・予算案については、金額変化があるところについては、あとから見てその理由がわかるように
コメントをつけるなどの工夫をお願いしたい。

3. 閉会挨拶（鈴木副会長）

予算案については、まだまだ手直しするところがあるので、次回の臨時理事会にむけ、宜しくお願い致します。